

森の里四丁目自治会
「地域の目」防犯ネットワークのご紹介

2014年6月14日
四老子備隊 原田 裕一

よろこびたい 四老子備隊について

平成25年(2013)、四丁目自治会特別委員会として設立

現在、22名が所属

趣旨： 森の里“四”丁目の自治会の中の、
“老”齡者や“子”どもの活動を支え、
地域の問題に対する“備”えを検討
実行する委員会

各自ができる範囲で協力し、
楽しみながら、より良い地域と
なるように活動中

「地域の目」防犯ネットワークとは？

「ご近所の目」を活用した防犯システムです

不審者が恐れるのは、見られていること！

不審な人や、見慣れない車を目撃

明らかな犯罪行為は警察へ

怪しいときは、ご近所での情報共有

その場で携帯電話やスマホに入力

入力は、慌てても3分程度

通報者は分かりません

入力は三項目

- 住所 (GPSがあれば自動入力)
- 事案 (人、車、その他)
- 内容 (特徴、気になること)

その住所のご近所の方の携帯電話、スマホに連絡

半径300メートルの範囲のみ

公共組織にも情報提供



「地域の目」防犯ネットワークの特徴

- 無料です(但し、会員世帯のみ)
- 会員世帯であれば、ご家族何人でも登録できます
たとえば、遠方のご家族
- 家にいなくとも、ご自宅周辺の問題が把握できます
たとえば、仕事先や買物中でも、
登録されたメールアドレスに即時連絡
- 離れたお宅には連絡されません
- 自治会、公民館等の全体情報は、一斉配信します
たとえば、サル、クマ情報。自治会行事。
災害時の情報等。

「地域の目」防犯ネットワークの活用状況

○2010年神奈川工科大と共同でシステム開発



○2011年8月から本格運用

○加入者数 118世帯、139人 会員の21%が登録

○2013年より一斉配信機能を拡充

自治会、公民館情報(災害時情報)を随時配信

森の里四丁目自治会 「地域の目」防犯ネットワーク 門標配布

加入者には無料で配布
(県からの補助金利用)

門柱や玄関等、目立つ場所に貼り、不審者侵入の抑止効果

5cm



「地域の目」防犯ネットワークの今後の予定

○登録会員の増加

○犯罪抑止効果の向上

-看板

-マスコミへの露出、、

皆様のご意見を
取入れながら進めます

○防災：来たるべき災害への備え

-安否登録

-罹災状況の把握、、

○住民ネットワーク：困ったときの助け合い